

2022/1/30-2/5相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	全体的に弱含み。プリムラ類やサイネリアは各サイズともに厳しい。マーガレットは少し鈍ったもののまだ売れている。切れ間に入ったクリスマスローズなども動きは良い。 冬アジサイが出始めたがまだ売れは鈍い。月替わりでポロニアなど目新しい商品も出始めるためしっかり売っていききたい。
	苗物	総じて厳しい。よく売れていたハナカンザシなども厳しくなってきた。ラナンキュラスやマーガレット、ルピナスなどはまだ何とか売れている。目新しいものを中心にしっかり売っていききたい。
観 葉	大鉢・中鉢	出荷商品は少ないが競売での販売状況は鈍い。耐寒性のあるものはそこそこ売れている。マッサンはなく、ユッカの若い口がようやく来週あたりから出始める。月頭にしっかり商品を集めていききたい。
	小鉢	ポトスやサンセベリア、観葉セットなどはまずまず引き合いがある。全体的には弱含み。
	ポット	ものも少ないが動きは鈍い。ヘデラはそこそこ売れている。
洋 蘭	コチョウラン	大輪・ミディともに先週よりも弱含み。例年のこの時期の厳しい相場よりはまだ何とか相場をキープしている。
	その他	寒さに強いシンビ・デンドロダが売れは鈍ってきている。引き続きフラワーバレンタイン週間に小鉢を中心に集めていききたい。
	総括	だいぶ売れが鈍ってきたが、例年よりは底値は高い。しばらく販売の厳しい時期となるが少ない荷物を丁寧に売っていききたい。

販売状況コメント

全体的に弱含みとなっている。まだまだ平年を下回る厳しい寒さが続くことから花鉢・苗ものにとっては厳しい状況だ。
引き続きフラワーバレンタインの販売を盛り上げるために当該商品をたくさん集める
とともに2月からの月替わりの販売を盛り上げるために新規商品をしっかり販売していききたい。

(株)フラワーオークションジャパン